

2011年3月19日
イオン株式会社

宮城県内の自治体からの要請物資の手配について

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で、被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地域の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

イオンリテール(株)東北カンパニー、イオンスーパーセンター(株)、(株)サンデーは、宮城県と2008年12月19日に「災害時における支援協力に関する協定」を締結しています。

また、昨年11月2日には、宮城県（知事：村井 嘉浩）とイオン株式会社（代表執行役社長：岡田 元也）は災害時の支援協力に加え、幅広い分野で協力すべく「地域活性化包括連携協定」を締結しております。

今回の震災を受け、仙台市、多賀城市、塩釜市、気仙沼市、名取市から飲料水やカップ麺、毛布、衛生用品等の物資要請があり、準備が整ったものから、順次各自自治体の対策本部へお届けしております。

記

仙台市：水1万本（500ml）、カップ麺8万個、紙おむつ5千個、ティッシュ1万箱 等

名取市：水4千本（500ml）、カップ麺8千個、毛布 1千枚

多賀城市：水2万4千本（500ml）、毛布1万枚、紙おむつ1千枚、ティッシュ1万箱、

缶詰1万2千個、カセットコンロ2百台、カセットパン1千2百本、歯ブラシ2万本 等

気仙沼市：水1万8千本（500ml）、毛布6千枚、軍手1千5百双、マスク1万枚 等

塩釜市：水3千本（2ℓ）

以上